

研究課題名	冠動脈 CT における深層学習を用いたブレ補正ソフト（Deep learning based Motion Correction）の有用性に関する検討
研究期間	2025 年 11 月 14 日 ～ 2027 年 12 月 31 日
研究の対象	2024 年 4 月から 2026 年 3 月の間に、広島大学病院で心臓 CT が施行された、または施行される成人患者さん。
研究の目的・方法	<p>研究目的：冠動脈 CT における深層学習を用いたブレ補正ソフト（Deep learning based Motion Correction）の有用性に関する検討</p> <p>研究の方法：心臓 CT 検査では心拍動の影響により、しばしば冠動脈はブレを有した画像となりますが、近年はこのようなブレを補正するソフトが開発されています。本研究では、ストラスブール大学との共同で、研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータおよび CT 画像を使用して、冠動脈 CT におけるブレ補正ソフトの有用性を検討します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	患者さんの性別、年齢、身長、体重、心拍数、臨床診断、CT画像、画像検査結果です。
外部への試料・情報の提供	本学において収集されたデータは、患者個人が特定されないよう、氏名、生年月日などの個人を識別可能な情報を削除し、個人情報とは無関係の番号を付けたうえでストラスブール大学へ提供します。
利用または提供を開始する予定日	2025 年 11 月 14 日 本学における実施許可日
個人情報の保護	情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者          広島大学病院 放射線診断学 准教授 中村 優子          研究機関の長          広島大学理事 田中純子</p> <p>研究代表機関          ストラスブール大学病院放射線科 教授 ミカエル・オハナ</p>
その他	本研究で使用するブレ補正ソフトの開発には、キャノンメディカルシステムズ株式会社が関与しています。キャノンメディカルシステムズは本研究への資金提供は行うが、症例の選定、データ収集、解析等へは関与しません。

<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 放射線診断科          担当者：診療准教授 立神史稔          〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3          電話番号：082-257-5257</p>
--------------------------------	--